

不適合情報

2021年12月8日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	復水脱塩塔(A)(B)(F)(G)の樹脂出口弁開側スピードコントローラ調整つまみ固定用ナット部に、計装用圧縮空気系空気の微少な漏えいを確認した。当該固定用ナット部を点検・修理。	2021/12/02	
2	5号機	電解鉄イオン注入系ストレナー(A)に、差圧高の異常を示す警報の発生を確認した。当該ストレナーを点検・清掃。	2021/12/03	
3	5号機	原子炉建屋1階(管理区域)北西二重扉外側扉に、微少な空気の漏えい音を確認した。養生テープ貼り付けによる仮補修を実施。当該二重扉の使用を禁止し、点検・修理。なお、仮補修により漏えい音は停止し、原子炉建屋の負圧は維持されており、機能に問題なし。	2021/12/04	
4	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北西側ケーブルトレイへの消火設備設置工事において、ケーブルトレイ内の既設ケーブルの被覆に損傷(2箇所)を確認した。当該ケーブルの用途を確認し、点検・修理。	2021/11/26	
5	6号機	原子炉建屋で作業に従事していた協力企業作業員がサービス建屋への移動中、βγ線用警報付きポケット線量計が鳴動し、γ線0.01mSvが記録されていることを確認した。管理区域から直ちに退域。作業場所からの移動経路に線源等がないことを確認。当該線量計の異常と判断し使用を禁止し、点検・修理。当該作業員の線量評価を実施。	2021/12/02	